

平成21年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 総務費	事業名	2. 固定資産税課税事務費			
項	2. 徴税費	細事業名	4. 償却資産評価事務費			
目	2. 賦課徴収費	担当課・係	資産税課	(執行課: 資産税課)		

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	2,625	要求									2,625
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	まちづくりの推進に向けて / 成果と効率性を重視した行財政運営の推進 / 行政事務の成果と効率性を高めます。									
	【償却資産システム宛名データベース構築業務】	施策体系コード	06-01-02-10-10				事業番号	32-1				
	既存償却システムへホストからの宛名ベースを直接連携することで業務の効率化を図ります。	総事業費	3,080千円				事業期間	平成21年度～平成22年度				
		年度別事業費	21年度	22年度								
			2,625	455								
(事業実施に関する根拠法令) 地方税法及び佐倉市税賦課徴収条例												

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 償却資産の申告内容を即時に原価計算し、評価額を算出するシステムの導入(現行システムのリプレース)に伴う保守点検委託料及びシステムサポート委託料(宛名DB構築作業)	(事業の目的) 的確な課税客体の把握及び効率的な事務の遂行	(事業の効果) 申告内容の減価計算及び評価の迅速な処理
(事業実施上の問題点) 保険的要素が多いため費用対効果を出すことが困難である。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)